

乙第 21 号証

序

12/28 午前 登壇したところ事務局から

第2回の議会報編集委員会で指摘をした奥村議員の一般質問原稿について

修正してもらったが、その修正内容が本会議で質問はしていない内容だったと報告を受ける。

議会報に載せる原稿は本会議で質問をした内容、そしてその答弁を掲載するものであると判断したため、そのように再度原稿の書き直しをしてもらうため加納議員に相談しようとしたが、タイミングが合わず午後話すこととなった。

(第2回の議会報編集委員会後、事務局から原稿の書き直しについて何度もやっていただいているのだが、自分が主張したいことを曲げず、あがってきた原稿が本会議で質問をしていない内容であった。)

上記の経緯もあり、事務局の言うことを聞かないこと、また委員長として話をしても聞く耳をもってくれない可能性があるかと判断したため、政調会長であった同会派の加納議員に相談することにした。

午後自由クラブ会派部屋を訪問。

加納議員は不在であったが、部屋にいた編集委員である梶田正直議員に事情を話したところ、奥村議員に電話をかけてくださったが不在となる。

折り返し待ちの間に加納議員が部屋に戻られたので事情を説明し、どう対応するか話し合っているところに友松議員も部屋に戻ってこられた。

友松議員はすでに状況を金沢議員から聞いており、注意してくださるとの話をしていたところに奥村議員からの折り返しの電話が梶田議員へ入る。

奥村議員へ事情を説明したところ

本日は用事があるため、16時すぎでないと来庁し、訂正ができないとのことだったが、年末の最終日であり、訂正内容次第では担当課の回答内容も変えなければならない状況であったため、できるだけ早く来ていただき修正してほしいと伝え電話を切る。

令和5年2月9日 春日市議会議員 伊藤杏奈 